

きっと大丈夫

落ち着いて、最後まであきらめない！

基本に忠実に、素直な文章を書く

## 事例I 組織・人事 Summary

典型的構造	A社のコア・コンピタンスに対して経営資源を投入する。 外部環境の変化に対して、戦略、組織、人的資源管理を変える
問題のレイヤー	1. <b>経営戦略</b> ：ドメイン、資源展開、競争優位性、シナジー 2. <b>組織構造</b> ：全体としての整合性、分業と統合・調整、専門化と効率化 組織形態：機能別、事業別、マトリクス 組織5原則：専門化、権限責任一致、管理の幅、命令統一性、例外 3. <b>組織活性化</b> ：組織文化、高次学習 4. <b>人的資源管理</b> ： モラール、モチベーション（動機づけ要因、衛生要因） 採用、配置、報酬、育成、評価 成果主義的な給与体系 教育制度（OJT、外部研修、キャリア開発） 公平・公正な評価 目標管理制度
構造	A社の内部環境：強みの形成要因（Sの要素） <b>コア・コンピタンス</b> に経営資源を投入（ヒト・モノ・カネ・情報） ↓ ↓ ↓ 外部環境が影響（O・Tの要素） マクロ環境：PEST分析：Politics, Economy, Society, Technology ミクロ環境：5フォース：競争業者、売り手、買い手、代替品、新規参入業者 ↓ ↓ ↓ 環境変化への対応 戦略を変える、組織構造を変える、組織文化を変える、人的資源管理を変える
強み	メーカータイプ：技術力、ブランド力、品質保証体制 商社タイプ：他企業や顧客とのネットワーク、広告宣伝ノウハウ、既存顧客との接点
回答留意点	因果関係：原因と結果を示す + <b>効果</b> 問題：現在の不十分な点までを回答 課題：現状と理想のギャップである問題に対して解決の方向性（これからどうしていくか）を示す 問題の原因（理由）→問題点 → 改善策（施策） → 効果（問題点を解消、改善） 人事面、組織面、いろいろな切り口で多面的に分析、解答 <b>幸の日も毛深い猫、茶化</b> 時制を間違えない、いつの何を問われているか 社長の思い、与件文に寄り添う

## 事例II マーケティング・流通 Summary

典型的構造： 厳しい経営環境の中で、強みを活かし、差別化し、売上向上、顧客満足度の向上を実現

環境分析 →	基本戦略STP →	具体的施策 7P →	効果
SWOT分析 3C分析	セグメンテーション ターゲティング ポジショニング  (ターゲティング： デモ・ジオ・サイコ・ 行動変数)	Product Price Place Promotion Personnel Process Physical Evidence	差別化 関係性強化 地域繁栄（X市の魅力 を伝える） ニーズ対応 ↓ ↓ 売上向上 (客数・客単価) 顧客満足度向上 LTV ブランド価値向上

マーケティング・フレームワーク（とらえるべき機会と生かすべき強み）

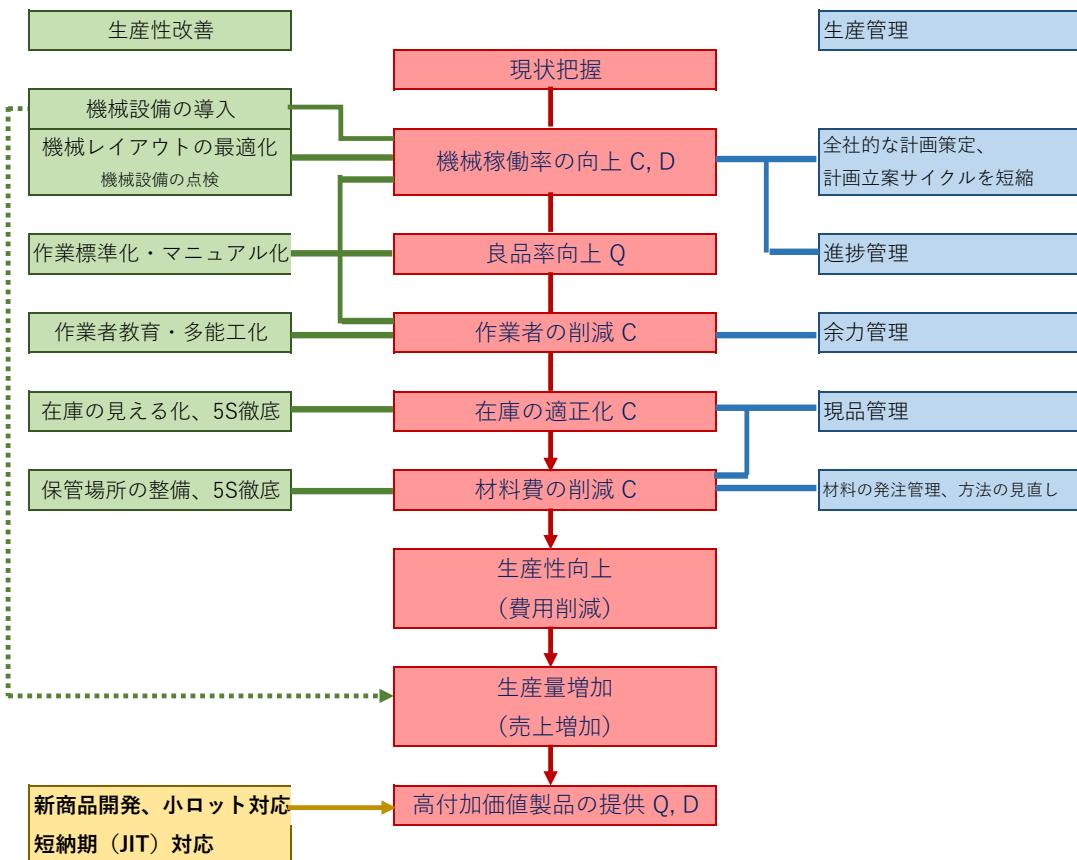
7P	マーケティング サービス特性	内部環境 S、W	外部環境 O、T	だなどこ
Product	非貯蔵性 (完全予約制、振替)	S：技術、こだわりの接客、ネットワーク S：表彰実績		②何を
Price			T：大手低価格チェーン、大型スーパー、SC	
Place	不可分性 (動画での商品説明)	W：立地	O：周辺環境、イベント、人口 T：近隣の競合	①誰に
Promotion		S：個別配信できる SNS、DM、Web掲示板		
Personnel	変動性 (研修、マニュアル化)	S：提案力、デザイン力、接客力、表現力	O, T：環境変化による行動変容	
Process	無形性 (写真で可視化しながら提案)	S：顧客の要望を聞き提案  S：写真共有アプリや口コミで高評価		
Physical Evidence				③ ど の よ う に

代表的なインターネット・マーケティングの手法

主なマーケティング施策	期待される効果
<b>双方向コミュニケーション</b>  【シェア拡大、口コミの誘発】 SNS、コンテストの開催（レシピ募集など） 【ニーズ、情報の収集】 掲示板、BBS、アンケートフォーム オンライン問い合わせ窓口 サンプル提供、モニター募集	・顧客との関係性強化 ・顧客ロイヤルティ向上 ・愛顧向上
<b>情報の発信</b>  HP上で商品の紹介（写真、動画） イベント情報発信 社長、社員、店主によるブログ メールマガジン（新商品情報など）	・ブランド価値の向上 ・客数アップ ・商品（サービス）の認知度向上
<b>定期的な接触</b>  クーポン発行、ポイント付与 メールマガジン（キャンペーン情報など） 個別販促メール（誕生日、記念日など） 在庫情報、空き室情報などの発信	・リピーター獲得 ・購買回数アップ ・客単価アップ

### 事例III 生産・技術 Summary

典型的構造：QCDの最適化



リードタイム = 開発LT、調達LT、生産LT、配送LT

4M =

Material : 調達数量、調達方法

Machine : 配置 (SLP) 、設備保全

Man : 多能工、モラール

Method : 生産方式、標準化

↑↑↑

情報、生産管理

D納期

Q品質  
Cコスト

フレームワーク

**DRINK**

DB化、リアルタイム更新、一元管理、ネットワーク、共有

**かざって豆腐**

加工のムダ、在庫のムダ、つくり過ぎのムダ、手待ちのムダ、  
動作のムダ、運搬のムダ、不良のムダ

**ひきたほうだれ**

標準化、教育・共有、多能工化、保管方法改善、運搬改善、段取改善、  
レイアウト改善